

ひやく しゃく かん とう 百尺竿頭

札幌市青少年山の家便り

第6号

平成23年1月1日 発行

新年明けましておめでとうございます

みなさま良い年をお迎えのことと思います。

今年も、ご利用の団体にとって楽しく、有意義な活動ができる施設となるよう

職員一同頑張っていきますので、よろしく願いいたします。

《札幌市青少年山の家 職員一同》



札幌市青少年山の家 管理主査

志賀 和行

～ 野外活動の安全管理 ～

「野外活動」というとみなさんはどのようなことを思いうかべますか？

「自然にいだかれる」「草花、樹木、動物や昆虫などとのふれあい」「わくわく感」など、思いうかべることは人それぞれですが、ほとんどは「楽しさ」が中心になるのではないのでしょうか。

学校団体、一般団体、家族など教育的効果を狙った活動とその形態はさまざまですが、日常生活とは違う環境の中で生活し、時には使い慣れない物を使い、常に変化する自然条件や動植物との関わりなどから「楽しさ」とは裏腹な「危険」や「けが」などといったものも同じように存在します。しかし、そればかり考え規制することや禁止することばかりでは、本来の活動の意味や狙いの達成は望めなくなり、参加する人の楽しさを奪い何のための活動なのかも判らないことになってしまいます。

安全管理（リスクマネジメント）は、（1）参加者の安全対策（2）スタッフの安全対策（3）フィールドや施設の安全対策（4）自然界でのさまざまな危険に対する対応策（5）人体の生理や心理が有する危険に対する対応策（6）法律や保険に対する対応策と一般的に6つの安全対策の要素が考えられ、「危険だからやらせない」ではなくこれらの要素をひとつひとつ点検しそれぞれの範囲をより拡大することで、自由かつ安全に活動できる範囲を拡大し、知識や技術を身につけることにより事故を予防し、安全で質の高い活動を提供することを言います。

札幌市青少年山の家では、利用団体の受入れのため施設管理、活動フィールドの巡回等点検、緊急時対応等さまざまな安全管理に努めておりますが、特に利用団体には「下見」の実施をお願いしています。

周辺の状況、活動フィールドの危険箇所や注意事項、施設内の配置や緊急時の対応、宿泊・活動部屋や食堂など生活施設の状況などを実際に下見し、「より質の高い活動」となるようぜひ下見を行っていただきたいと思っております。

「安全・安心な活動が出来る施設となるよう」職員全員で取り組んでいますので、何かあれば私たちにお伝えください。今年も楽しく有意義な活動ができますように！・・・

1月の事業予定

◆親子 DAY キャンプ（雪遊び編）

【家族と一緒に冬を楽しもう！】

日時：1月22日(土)10:00～15:00

対象：小学生とその保護者20組

費用：大人1200円 子ども800円

◆お父さんと過ごす週末キャンプ

【今週の週末はお父さんと一緒！】

日時：1月29日(土)～30日(日)

対象：小学生とその父親20組

費用：12000円（大人1名子ども1名）
（子ども2人目から4000円）

第2回陶芸教室

ランプシェード！

12月5日と12日の二日間にわたり、札幌市青少年山の家第2回陶芸教室を実施致しました。

今回は『気軽に陶芸！森のランプシェードづくり』ということで、13組24名の方にご参加いただき、クリスマスツリーランプシェードを作成していただきました。

参加された皆様から、

「親子でとても楽しめました。」

「日頃体験できない楽しさを子どもたちに味あわせてあげられ、良い思い出になりました。」

など、大変ご好評をいただきました。

【利用者アンケートより】

冬季間の利用者のみなさまから、『宿泊室が寒い！』というお声をいただくことがありました。当館の宿泊室の暖房は事務室での集中管理システムとなっており、実際にお部屋で利用者の皆様が温度設定を変更することができない状況のため、ご不便をおかけしておりました。

そこで1月より、利用団体の代表者の方に宿泊室の暖房機の鍵をお渡しし、20度～24度の範囲に限り（環境対策及び高温燃焼防止のためこちらの設定温度を順守願います）温度設定を変更できるようにさせていただきます。（安全管理上必ず団体の代表者をお願いします。お子様のご使用はご遠慮願います。）快適な夜をお過ごしください！

【動物豆知識①】

当館の設置されている国営滝野すずらん丘陵公園内には、エゾユキウサギ・キタキツネ・エゾリスなどたくさんの野生動物が息しています。夏場にこれらの動物に出会うことは非常に稀です。ですが冬になるとこれらの動物の痕跡が簡単に見つけられることをご存じですか？

そうです。足跡です。右の写真にあるエゾユキウサギの場合、後ろ足が前に出て前足が後ろにある状態で三角形の中に足跡がつきます。キタキツネの足跡は1直線につきます。

こんなことをちょっと知っていると、冬に外に出るのが少し楽しみになってきませんか？



発行者： 札幌市青少年山の家 指定管理者 財)札幌市青少年女性活動協会
住所 〒005-0862 札幌市南区滝野247番地
電話 011-591-0303 FAX 011-591-0394
URL <http://www.sapporo-yamanoie.jp>